



八重瀬町の

文化財

紹介

9



◎高良の上の井泉(字高良・史跡)
 一名、高良ガー又はユヤシンガー「夜間」とも云う。

この一帯は、昔、東風平間切高良巴という集落の在った処で、土壌は島尻マージで高台に位置し風光明媚な処です。現在高良区民はその一帯を古島と呼んでいます。当時この巴は高台に位置していることで水に恵まれず、巴人達は「水」にとっても困っていました。

ある日のこと、高良巴の山城家の親フジ「現在屋号山城の祖先」が、畑仕事の折り、昼食で使っていたお椀をうつぶせにしたまま草むらに置いていたところ、お椀の内側に水滴がいつぱい付着したれ落ちているのを見つけました。

不思議に思っ付近を見渡すと、草は濡れその間から水蒸気がゆらゆらと、たち揚がっている光景をみた山城の親フジは地中に水脈があると確信し、その翌日から一人で水脈探しを始めました。

岩石が多いこの地を、頑張り掘り続ける老人をただ物珍しく眺めるだけで、手伝うものは誰もいませんでした。

山城の親フジは、あまりの難工事のため人夫を雇って作業を続けたところ、とうとう水脈に到達することに成功しました。

巴人達は、それ



まで山城の親フジを小馬鹿にしていが、以来巴人達も進んで協力するようになり、日々人夫の数も増え仕上げに入り頃には、巴人総出で協力し、素晴らしい高良「上又カー」が完成したということでした。

その後高良の巴人は水に困ることなく幸せな暮らしが続きました。一度たりとも水の枯れた事がないこの高良「上又カー」は大戦後水道が敷設されるまで、区民の大事な水釜として利用され、いま尚、満々と水を貯えたとすばらしい井泉です。

◎屋富祖井(字具志頭・史跡)

具志頭部落の共同井戸(村井)。井の形態は、ンアマミシー(馬を浴びせる場所)、洗濯場及び物洗い場、飲料水汲み場に区別されています。

この井戸には次のような伝説があります。昔、大干ばつにあいこの付近の住民は飲料用水に渴していました。たまたま、屋富祖家の犬がずぶ濡れになって山中より出てくるのを人々は見つけ、こんな干ばつに田野に水があるわけがないが、どこで浴びたのだろうかと不審に思い、ある日

犬が山中に深くわけて行くその後を追いました。すると、清水の湧き出る泉がありました。人々は大いに喜び、その周囲の山を切り開き設備を施し通路を設け



ました。その後、干ばつでも水に渴するところがなくなったといわれています。そして、犬が屋富祖家の所有であることにちなんで「屋富祖井」と呼ばれました。

◎慶座井(字安里・史跡)
 寛文6(1666)年、羽地按司朝秀が摂政の職に就いて以来、農村に対する政策として、極力生産を挙げるため、生産性の低い丘地にある部落を耕地の広い地味肥沃で生産性の高い平地への移動、人口の増加により農耕地の狭くなった部落の分村、他に新村を創建させていました。このような首里王府の農村施策に基づき、文久年間(1861年)1863年、具志頭間切でも慶座原を開拓して新村落の建設をはかりました。

慶座原は琉球石灰岩の丘陵上に位置し、水利の便が極めて悪く、飲料水・生活用水の確保が開拓の先決問題でした。ところで近くの慶座バンタには海に面した断崖の中腹から湧き出る水量が豊富な泉があり、滝となって海に流れ落ちていました。

具志頭間切ではその泉の水脈を台地上で掘り当て、生活用水に利用するため、さく井工事を企画しました。しかし、慶座原一帯は地下1mも掘れば固い岩盤のため、相当の難工事である当時の具志頭間切の財政力ではこれを遂行することは困難になり、首里王府へ援助を要請しました。

工事は首里王府の下で行われましたが、水脈をつきとめるところはできず工事は失敗に終わりました。

慶座井は石積が3段積まれており、上部で東西に約35m、南北に15m、下部の直径は約7.5m、深さ10mの円錐形を成しています。



11月は学力向上月間です
 ◎家庭、学校、地域が「丸」となって、幼児児童生徒の「学びの場」を充実させましょう。

朝夕の涼しい風に、秋の気配を感じるようになり、スポーツや学習に取り組みやすい季節となりました。

さて、各学校においては、11月は「学力向上強化月間」として、例年いろいろな取り組みがなされています。朝や午後の補習指導の時間確保の工夫や、読書や家庭学習強化に向けた強化週間、月間を設けたりと、各校の特色ある取り組みを予定しています。

家庭や地域でもテレビの視聴時間を少なくする工夫(テレビのスイッチを30分間切る運動等)をするなどして、子供たちの学習しやすい環境を家庭、地域が「丸」となって整えていくよう努めるとともに、家庭学習に取り組んでいる子供たちを常に励ますように心がけたいものです。親の励ましは子供にとって学習への大きな活力となります。また、幼稚園児への絵本の読み聞かせは、想像力や集中力を高める上で非常に有効だといわれています。

その他、基本的な生活習慣の定着に向けては、家庭内でのあいさつはもろろん(こと、仕事の分担をしっかりとさせること、根気強さや他人に対する優しさなども身に付けてくるもの)と思います。町学対の家庭教育部会では、親子で一緒に過ごす時間をもてるようにと、「親子ふれあいクイズ」を準備しました。

ふれあいクイズは11月の強化月間に向けた10月後半からの取組として、全部で3回(1回はアンケート)、週末に学校からお子さんを通して配布されました。週末のひとときを家族で過ごす楽しい時間にしてほしいと思います。

八重瀬町学力向上対策推進委員会

2006 町民カレンダー

※町の発行する「健康カレンダー」「年間行事予定表」もあわせてご活用下さい。

日	行事名	対象者	時間	会場
11月22日 水	健康相談	全町民	9:00~12:00	保健センター
	3歳児健診	3歳6ヶ月~4歳未満	1:30~2:30	保健センター
11月23日 木	勤労感謝の日			
11月29日 水	健康相談	全町民	9:00~12:00	保健センター
	★八重瀬町立幼稚園 入園申込期間	平成19年度満4~5歳児	3:00~4:30	指定通学区区域の各幼稚園で申込受付
11月30日 木	ポリオ予防接種	3ヶ月~7歳6ヶ月未満	1:00~2:00	保健センター
	★八重瀬町立幼稚園 入園申込期間	平成19年度満4~5歳児	3:00~4:30	指定通学区区域の各幼稚園で申込受付
12月1日 金	★八重瀬町立幼稚園 入園申込締切	平成19年度満4~5歳児	3:00~4:30	指定通学区区域の各幼稚園で申込受付
	2日 土	乳児健診	3ヶ月~5ヶ月、9ヶ月~11ヶ月	1:30~2:30
12月5日 火	離乳食実習	通知分及び希望者	2:00~4:00	社会福祉会館
12月6日 水	健康相談	全町民	9:00~12:00	保健センター
12月7日 木	1歳6ヶ月健診	1歳6ヶ月~2歳未満	1:30~2:30	保健センター
12月10日 日	東風平中学校文化祭			TEL: 098-998-2107
12月12日 火	育児教室(ベビーマッサージ)	予約者(3~7ヶ月児・親)	10:00~12:00	保健センター
12月13日 水	健康相談	全町民	9:00~12:00	保健センター
12月14日 木	2歳児歯科健診	2歳児	1:30~2:30	保健センター
12月15日 金	B C G 予防接種	3ヶ月~6ヶ月未満	3:30~4:30	保健センター
12月20日 水	健康相談	全町民	9:00~12:00	保健センター
	菜の花の会(障害児親の会)		10:00~12:00	保健センター

11月

12月

FMたまん 開局10周年イベント

にふえ〜で〜びる祭

概要

期 日：平成18年 **11月26日** 日曜日

公演構成：3部構成

- I部/芝居&民謡ショー
【お楽しみ抽選会】 11:00~14:00
- II部/芝居&歌謡ショー
【お楽しみ抽選会】 15:00~17:30
- III部/フォークソング・ポップス・お笑い
【お楽しみ抽選会】 19:00~21:00

内 容：I部/芝居&民謡ショー
(糸数清・赤嶺啓子・いつみグループ・比屋根孝子他)
(予定) II部/芝居&歌謡ショー
(糸数清・赤嶺啓子・安藤久子・玉城徳丸・又吉明美他)
III部/フォークソング・ポップス・お笑い
(じょーず・ガリンペイロ・お笑FEC他)

C D 販売：①糸満とゆかりのある曲を集めた
「糸満うた特集」
②FMたまんパーソナリティー(歌手)の曲を集めたオムニバス
「耳ぐすい たまぐすい」発表&発売

観客動員：各部総計で2000名

チケット価格：前売り券 各部1000円
当日券 各部1500円

連絡先：TEL992-7630、FAX995-0464

開催場所：糸満市JA改善センター

ご芳志ありがとうございます

寄付

八重瀬町社会福祉協議会へ

大湾政雄様より
南城市玉城字親慶原196番地
(母)はる様のカジマヤー
祝い金として
金 2万円
のご寄付がありました。

金城加那吉様より
八重瀬町字小城67番地
トーチカ祝い金として
金 3万円
のご寄付がありました。

嘉手苺守様より
八重瀬町字東風平1404-3番地
(故祖父)嘉手苺教盛様の
香典返しとして
金 5千円
のご寄付がありました。

伊元正孝様より
八重瀬町字具志頭251番地
(故母)伊元ヒデさんの
香典返しとして
金 5万円
のご寄付がありました。

兼城照美様より
那覇市安謝1丁目8-23番地
(故夫)兼城幸栄様の香典
返しとして
金 10万円
のご寄付がありました。

當銘ヨシ子様より
八重瀬町字世名城209番地
トーチカ祝いの記念として
金 3万円
のご寄付がありました。

神谷順子様より
八重瀬町字東風平146-5番地
トーチカ祝いの記念として
金 2万円
のご寄付がありました。

人材育成へ
平良幸子様より
八重瀬町字安里49番地
(故)平良源勝様の香典返しとして
金 5万円
のご寄付がありました。

※紙上ではありますが、心より御礼申し上げます。

第1回八重瀬カップ

少年サッカー大会

第1回八重瀬カップ少年サッカー大会が、10月7、8日に東風平運動公園サッカー場で開催されました。大会には高学年8チーム低学年8チームが参加し、高学年の部は与那城FC低学年の部は神原FCが優勝しました。大会運営には町内の社会人チーム（ポアソルチ八重瀬、港川キッカーズ、東風平FC）、向陽高校サッカー部、東風平中学校サッカー部の協力がありました。



町内から中学生として初めて国体に出場

第61回国民体育大会（のじぎく兵庫国体）に東風平中学3年生の嶺井琴文さんがボレーリング選手として出場しました。中学1年生の時にボレーリングを始めた琴文さんは、白川ハイツ自治会長の山内平三郎さんからコーチを受け実力を付けてきました。出場前に八重瀬町役場を表敬し、「どこまでやれるかわからないけど全力でプレーしたい」と大会への意気込みを話してくれました。今後の活躍が期待されます。



八重瀬町町章デザイン 第2次審査、第3次審査終了！ 八重瀬町町章候補5作品を選定！

平成18年10月14日（土）13：30～16：30、具志頭農村環境改善センター大会議室において、第3回町章・町花等検討委員会を開催し、八重瀬町町章デザインの第2次審査を行った。第1次審査で絞り込んだ77作品と、第1次において保留作品として選考した5作品の計82作品を対象に審査を行い20点まで絞り込んだ。

また、同日17：00～20：30、同会場において、第4回町章・町花等検討委員会を開催し、八重瀬町町章デザインの第3次審査を行い、第2次審査で絞り込んだ作品20点を審査し、八重瀬町町章候補5作品を選定した。

お知らせ

10月号9ページで「八重瀬町町章デザイン1次審査終了」の記事7行目に下記の通り訂正があります。

17作品（誤り）→77作品（正）です。

～紙上ではありますが、心よりお詫び申し上げます～



平成19年度

八重瀬町立幼稚園児募集

町教育委員会では、平成19年度の園児を次のとおり募集します。入園を希望される方は受付期間内に下記の必要書類を提出していただきますようお願いいたします。下記の必要書類は町教育委員会学校教育課、又は町立幼稚園に準備されています。

【対象児童】 新4歳児・5歳児

【必要書類】 ①入園願書
②就園前幼児の状況調査票
(母子健康手帳を参照し記入)

【受付】 それぞれの校区の幼稚園へ必要書類を提出してください。提出の際にお子さんの面接を行いますので必ず親子同伴でお越しください。

【受付日時】 平成18年11月29日～
12月1日までの3日間
午後3時～午後4時30分まで

【連絡先】 町教育委員会(TEL:098-998-7571)
東風平幼稚園(TEL:098-998-2125)
白川幼稚園(TEL:098-998-4037)
具志頭幼稚園(TEL:098-998-3644)
新城幼稚園(TEL:098-998-5024)

